

アベイヤ司教 教区内司牧訪問

1年をかけた、教区内の全小教区を訪問する予定のヨセフ・アベイヤ司教。福岡県に再発出された緊急事態宣言のため、後半の予定は中断を余儀なくされたが、訪問出来た福岡地区3教区からの喜びとめぐみのときの様子をお届けする。



アベイヤ司教と記念の集合写真

大楠教会

4月25日(日)世界召命祈願の日にアベイヤ司教が大楠教会を訪問した。真つ青な晴天の中「もうすぐ到着されます」という信徒会長の声に、高鳴る胸を抑えつつ今かいまかと待っていた。まるでアイ

「わあ」と叫びたい気持ちを抑え、精いっぱい拍手で信徒一同お迎えした。その日のミサは、コロナ感染予防対策もあり、聖クララ幼稚園の協力により幼稚園講堂でミサが行われた。静粛な中、エレクトーンの音色が響きミサが始まった。司教が話で最初に語ったのは「カトリックは、一致と多様性」ということだった。世界のいろいろな

国での司牧活動を通して培われたその言葉は力強く、胸の中にストーンと入ってきた。一致、つまり、つながり、つながっていくこと、コロナ禍で握手もハグもできない。ソーシャルディスタンスという新しい生活様式の中で、そのつながりをどう深めていくか。今を生きていく私たちに向けられた大きな課題だと思ふ。ミサが終了すると司教との意見交換会。そこでも信徒からの質問に丁寧に答えてもらった。その後は場所を教会聖堂の前に移し、司教を囲み記念撮影。撮影寸前までマスクをかけ、「はい、チーズ！」でみんな一斉にマスクを外し笑顔でパチリ。あつという間に時間が過ぎてしまった。穏やかで柔らかな風に包まれた私たちは、ほっこりあたたかな気持ちになった。感謝と喜びのうちに。

(報告)青木 福美

西新教会

アベイヤ司教は、5月1日(土)と2日(日)に西新教会に司牧訪問に見え、土曜日ミサ、日曜日の朝7時から10時からのミサの司式を執り行った。3回もミサを捧げてもらい、密を避けることもできたこととありがたく思っている。また、エレベーターと信徒会館が完成し、アベイヤ司教に祝別もしてもらい、新しい西新教会の門出となった。

「人に任せるのではなく、自分たちでも何ができるのか考えてください」と話した言葉をかみしめて、日々過ごしていきたいと思っている。(報告)宗 知子



アベイヤ司教と西新教会信徒ミサ後の懇談会で

高宮教会

今年1月「高宮教会への司教様ご訪問日程が決まりました」と、前主任のマキシム神父から報告があった。信徒会ではどのように迎えようかと考えた。このコロナ禍で、教会では人数制限のためミサの回数が増え、消毒等や三密予防に関することは何でもしてきた。このような状況なので、前晩土曜の主日ミサ、主日の日曜は午前2回とおこなっている。司教には、「土曜夜のミサは人数が少ないんですよ」と事前に知らせていた。私は、「こんな状況の中なので、司教はきっと日曜日のミサのみ2回で終わるかな」と考えていた。しかし、司教は「どんなに人が少なくても、たとえ一人でも信者の方と話をしたい」と、5月8日土曜の夜と、翌9日日曜に2回ミサをあげ、信徒一同司教の飾らない人柄に、改めて胸を熱くした。

司教、現主任プライン神父共同司式でのミサ後、教会の広場「マリア様いこいのベンチ」で多くの信者が司教を取り囲み、久しぶりの笑い声が。そして写真のシャッターがこちらで切られた。



高宮教会の子ども達に囲まれる司教

司教を迎えるにあたり「特別なことは控えよう。そして普段の私たちの教会での姿を心がけ、心を込めてお迎えすることを大切に」と信徒一同で共通理解を行った。司教からの話を聞き、改めて「福音の光を具体的に教会として現代社会の中でどう考えたらよいのか」「この信仰は自分の生活の中でどう位置づけられているのか」と、自分に問いかけるよい機会をいただいた司教訪問であった。(報告)阿部 光喜

教会現勢報告、オンライン説明会と調査過程から見た現代教会の課題

毎年行われる「教会現勢調査」(一面参照)。今年、福岡教区では新たな試みとして統計調査に関する説明会・意見交換会をオンライン会議システムNOOW(ヌーム)を利用して行った。3回に分けて行われたオンライン説明会には17教会、4修道院、11事業所の司牧者・集計担当者が参加し、現場の声が多く届けられた。説明会での意見交換や調査過程から見た現代教会の課題の一部を報告する。(報告)教区本部事務局・教会現勢調査担当者

【居所不明者】居所不明者とは所在を確認できない信徒のことを指す。この居所不明者数が増大し、正式な数が把握できない状態になっている。実態が多く報告された。また、死亡した時に受洗教会や所属教会が分からず正式な記録ができない状況も多くなっている。このような「見失われた羊」の司牧の問題は深刻だ。

【外国籍信徒】外国籍の信徒は「信徒籍台帳」を持たない場合が多く、信徒総数に含まれておらず、外国籍信徒の

実態が見えづらい。一方、在日外国人の信徒籍について「子どもが洗礼・初聖体を受けるときに保護者に信徒籍台帳を作成することを勧める」など、現場での工夫が分かち合われた。

【カトリック事業所の福音宣教の役割】福音宣教活動は多くのカトリック事業所を通じても行われている。近年、事業所の職員における信者数(聖職者を含む)の割合は1%以下。そんな厳しい状況でも事業所の担当者からは「建学

計報

- マルタ 永谷 キル 修道女 (マリヤの宣教師フランシスコ修道会) 2021年4月26日帰天。享年98。修道生活72年でした。
マリヤ・テレジア 野々村 綾子 修道女 (シトー会伊万里の聖母修道院) 2021年5月3日帰天。享年97。修道生活72年でした。
マリヤ・アンセルム 大野 ひで 修道女 (シトー会伊万里の聖母修道院) 2021年5月6日帰天。享年98。修道生活68年でした。

カトリック古賀教会 納骨堂のご案内
カトリック古賀教会内に3年前に建設された、比較的新しい納骨堂です。年に1度、主任司祭による慰霊祭も執り行われております。取得費用は、下記の通りとなります。1区画 ¥300,000(別途、管理料等がかかります)
詳しい資料、見学等のお問い合わせは、下記までお願いいたします。
カトリック古賀教会
住所:福岡県古賀市花見東2丁目23-1
電話:092-942-2171

福岡地区 カトリック女性の会 第38回総会
講話 13:00~
テーマ「福岡教区これからのあゆみ」
お話し:ヨセフ・アベイヤ司教様
総会 14:00~
ミサ 15:00~
司式
ヨセフ・アベイヤ司教様
共同司式
サトルニノ・オチョア神父様
(福岡地区カトリック女性の会 担当司牧)

別れ・出逢い・旅立ち
草苑 (SOU-EN)
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5

【家庭の『頭』 聖ヨセフ】
D・アルビン神父 (馬渡島教会・呼子教会)
ヨセフ年 2020年12月8日~2021年12月8日
なぜでしょうか。きっと、その傾向の一つの理由は父の男性的な態度の危機です。家庭から逃げる父、家庭を心にかけない、心が行方不明になった父を知っているからでしょう。父親からの家族、特に子どもたちに対する精神的や肉体的、または性的な虐待については聞いたこともあるでしょう。これは、男性の社会的な役目のプレッシャーがもたらす多くの父の心の病の表れではないでしょうか。それは政治、経済、職場などの複雑な要因が絡み合っていて説明しにくいことです。
教皇フランシスコは、この危機の向きを逆転することが不可能ではないというメッセージを『父の心で』の中で伝えてくれていると思います。そのために教皇は男性たち、父親たち皆に聖ヨセフの父の姿を提供し、その真似をし始めるように励ましています。男らしく生き、家庭の「頭」、父の役目をよく果たしたい者は自分の便宜ではなく、聖ヨセフのように自分に託された人々のことを心に深く留めるべきだということです。このような男性や父親が今の社会の中で多く出るように、聖ヨセフの取次ぎによって祈りましょう。

教区養成教化委員会から新しい「デリバリー」平日にもみごとばを配達

教区養成教化委員会・聖書部門が新しい企画として、YouTube(ユーチューブ)を活用し「平日にもみごとば」の配達を普及のあなただけへ6月から配信する。福岡教区ではコロナに見舞われる前の2019年11月からユーチューブで「主日の音声説教」を毎週配信し、教会に足を運ぶことができない方々に主日の福音と司祭による説教を届けてきた。今回、さらに教区民に日々の糧としてみごとばに触れ、味わってほしいとの企画が教区広報との協働の形で実現した。

企画の趣旨について教区養成教化委員会委員長のレナト・フィリップ・二神父(聖ザベリオ宣教会・玉名/荒尾教会主任)に聞いた。視聴方法は4面お知らせに掲載。

コロナ禍において感染拡大を防ぐために、外出自粛の影響を直接受けているのは飲食店です。店内での食事を控えるという制限された環境の下

で、「デリバリー」がどんどん広まっています。店内で作られた食事が自宅でも美味しく食べられるのです。多くの信徒にとって、みこ

とばとの関係はミサでの「主日の福音」というイメージではないでしょうか。みごとばを聴き、黙想し、祈るといことが日曜日だけに限定されないように、平日でもみごとばを伝える、つまり「デリバリー」を企画しました。平日にもみごとばに触れ、味わう機会を提供したいと考えたからです。

主日ごとに福音書を通してみごとばを聴くと共に、福音書の各テーマを通してみごとばを聴くという親しみ方もあります。アプローチの仕方が違っても、どちらもみごとばであり、イエスに出会うという目的です。主日と平日にみごとばを聴いて黙想することは、皆さんにとって福音と生活、そして信仰と日常といっ

た各次元を融合する支えとなるのではないのでしょうか。申命記30章14節に「御言葉はあなたの口と心にあるのだから、それを行うことができる」とあります。みごとばに出会い、親しむ機会として、主日の福音と共に「普段着の福音」の習慣を身につけましょう。

今回のテーマは、福音書でのイエスとの出会いです。登場人物たちと共に日常生活を送りながら、さらにイエスに親しんでいきましょう。6月9日(水)から隔週水曜日(第2・4水曜日)に、教区ホームページに「平日にもみごとばの配達」(各回約10分)が公開されます。主日でも平日でも、年中無休でみごとばとともに暮らしましょう。

「原稿は400字以内」投稿先・福岡カトリック司教館 教区報係り宛 FAX 092・523・2152 メールcdf.kouhou@nifty.com

黒崎教会 有吉 優里 ワーキングホリデーでオーストラリアに来て1年半が経ちます。新型コロナウイルスの影響で、より一層困難や差別を感じることもありました。そのお陰で身近な人や出来事を通して神様の愛を更に体験できている気がします。日本のオンラインミサやセミナーに参加できたのも大きなお恵みです。と言いつつも、慣れない海外生活、神様から離れてしまう自分にふと気づきます。そんなある日のミサで「見

う御言葉。「何度も復活を宣言したにも関わらず信じなかつたトマス」をゆるし受け入れたイエス様の慈しみ深さ」という、こちらの神父様ご自身の体験を交えた説教に心を打たれました。自分に固執した思いから解放された時、必要な助けを求めようとする私。一進一退する心の揺れを感じます。先が見えず不安な日々ですが、希望をもって主に委ねるよう心掛けたいです。

2019年11月に実現した教皇フランシスコの訪日。興奮と感動と喜びに包まれた4日間を詳細に伝える唯一の公式記録集。貴重な写真500点以上とともに、講話のテキストもすべて収録。また、訪日決定に至るまでの経過や、各行事、各典礼の規模や人員などのデータも詳細に伝える。

カトリック中央協議会発行 税込価格 4950円

☆ヨハネの黙示録を読む 今道瑤子 著 税込価格 2420円

ミッション スクールの

ーイエス・キリストのようにー

ミッションスクールで過ごす学生生活。朝礼の「主の祈り」で始まり、宗教の時間やキリスト教関係の部活。廊下で騒いだり走ったりしては、ペール姿のシスターに呼び止められ有難いお説教を拝聴したり。人生の多感な時を過ごすこの時代。現代の情報が溢れる社会の中で、学業と信仰教育の結びつきについて、学校側は何を大切に、そしてそれを学生たちはどのように受け止めているのだろうか。その様子や課題など、現場の声を月替わりでご寄稿いただく。

上智福岡中学・高等学校 (福岡県福岡市)

福岡市中央区輝国にある上智福岡中学高等学校はイエズス会の教育精神を柱とした中高一貫の共学校です。本校にはMen and Women for Others, with Othersという校訓があります。「他者のために、他者と共に」という意味のこの言葉を実現する教育活動を行っています。

私たちが大切にしているこの校訓の原点は“The Man for Others.”にあります。他者のために生きた一人の人、イエス・キリスト。彼の考え方、言葉、行い、人々との関わりが上智福岡の目指す人間像のモデルとなります。

私は毎年中学1年生の宗教を担当しています。本校に入学する生徒のほとんどはキリスト教に触れたことがありません。多くの生徒が、早く聖書なるものをもらいたいとワクワクしながら待ち構えています。最初の宗教の時間に聖書を配り、授業が始まると「神っているんですか」、「イエスって人ですか、神ですか」、「マリアって神ですか」、「聖書の話は作り話ですか」、「なんでキリスト教は残酷な十字架を大事にするんですか」など、キリスト教神学の核心に触れる質問を無邪気にしてきます。しかし生徒たちの持つ素朴な疑問に丁寧に答えていくと、不思議とそれに反発する生徒は多くありません。もちろん「信じる」ようになる訳ではありませんが、キリスト教的な「価値観」を受け入れてくれます。

授業の中で特に大事にするのはイエスについてです。イエスが伝えた神の国。それを実現するためにイエスが関わった貧しい人、体の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人。イエスが語った言葉、癒しの行い、すべての人を招く食卓の集い。このイエスの姿の中に私たちが目指すFor Others, with Othersのモデルが示されています。授業を通して私たちの目指すイエスの姿に出会います。

また本校の教育精神を支えるイエズス会の初代総長イグナチオ・デ・ロヨラは次のように言っています。「愛は言葉よりも行いによって示すべきである」と。「For Others, with Others」は単なるお題目ではなく、具体的なアクションが求められます。大阪釜ヶ崎や大名町教会での炊き出し、カンボジアのスタディツアーでは実際の現場に出ていき、そこにいる人々と関わっていきます。イエスのように。

多くのカトリック学校同様、本校も現場で働く司祭・修道者はおられません。しかしイエス・キリストを思い起こし、イエス・キリストが示したように、他者のために、他者と共に生きることのできる人間を育てていきたいと思ひます。

宗教科 朝井大輔 (笹丘教会)



カンボジアでのスタディツアー

聖母祭 殿ノ浦幼稚園

5月7日(金) 社会福祉法人 聖母の騎士会 殿ノ浦愛児園(佐賀県唐津市呼子町)では聖母賛美が行われました。本来ならば、園庭から教会までマリア様をおみこしで担いで行列をするのですが、当日は朝から小雨がぱらぱらと降っていたので、お遊戯室で行いました。



マリア様に花をまく園児たち

おみこしの台にマリア様を乗せ、お花できれいに飾り付けて準備ができた子どもたちが集合です。5月は何の月?の問いかけに、「マリア様の月」と元気に答え、「マリア様はイエスさまのお母さん。そして、世界中のみんなのお母さん」「子どもはお母さんが喜ぶことをしたい」とアヴェ・マリアの祈りや聖歌でマリア様を賛美しました。年長組の女の子はきれいな白いドレスを着て、女の子が二人しかいないので男の子も一緒に、「マリア様、いつもきれいな」「マリア様大好き」

2020年11月6日、ヨゼフ・アペイヤ司教が出した「今後の教区のビジョンを皆で考えたい」の呼びかけに、各小教区や団体が提出した答申が出揃った。そしてこの取りまとめを行う「教区ビジョン委員会(教区の司祭、修道者、信徒の代表者)が2021年5月4日(火)に行われた。今後は6月を目途に一旦各小教区に戻し、確認・吟味等の上再度集計し、秋には発表という予定で進んでいる。

謎めいたイメージとシンボルに満ちたヨハネの黙示録は、恐怖の終末を告げる予言書ではなく、本当に希望に満ちた慰めの書である。この黙示録を、現代の聖書学から、平易に、しかも詳しく説き明かすこの本。『コロナ禍中の現在にこそ!』と女子パウロ会のシスター達の熱い想いが込められた改訂版。女子パウロ会発行 税込価格 2420円

不動産全般/売買・賃貸・管理 存んでもお問い合わせください (株)ジャパン・スマイルか 代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子 〒810-0044 福岡市中央区六本松4丁目9番4号 TEL 092-761-8800 http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション 自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。 春日市天神山7-91 TEL&FAX 092-517-6313 福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業 一般住宅(新築・改築工事) 鉄骨工事 RC工事 建築の事なら何でもお気軽にご相談ください 有限会社 森山工務店 ヨゼフ 森山新太郎 福岡市早良区四箇1丁目15番28号 (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い セント・ポール FUKUOKA 聖母の騎士会 公式記録集 教皇フランシスコ訪日 公式記録集 税込価格 4950円 税込価格 2420円

年間目標

ともに歩み 支えあっていく共同体

福岡教区ハンドブック2021

「福岡教区ハンドブック2021」が発行されました。PDFによる配布も行っております。詳細は各小教区に配布のお知らせをご覧ください。

- ◆典礼暦、教区・地区の主な行事が一目で分かるカレンダー。小教区・委員会で集いや行事を計画するとき便利です。◆《信徒の心得》では秘跡や教会生活の基本を知ることができます。◆《祈り》《ゆるしの秘跡の受け方》《霊的読書(レクチオ・ディヴィナ)》の手引きも掲載。個人やグループでご活用ください。◆掲載されているミサ時間は変更になることもあります。

下記の通り誤りと追加がございます。謹んでお詫び申し上げます。以下ハンドブックの訂正をお願いいたします。

- P.21 カレンダー 第1回福岡教区司祭集会 6月15日(火)→(変更)9月7日(火) P.51 高宮教会 (誤) KUMR Praveen (正) KUMAR Praveen P.52 光丘教会 (追加) ミサ(日) 7:30 P.58 佐賀教会 (追加) 協力 ドミニコ 宮原良治司教 P.75 カトリック西新幼稚園の住所 (誤) 〒814-0111 福岡市城南区茶山 2-12-11 (正) 〒814-0003 福岡市早良区城西 3-14-1 P.78 小倉カトリック幼稚園 園長: 深堀勝人神父 (誤) 小倉教会・門司教会主任 (正) 小倉教会主任

※「カトリック福岡黙想の家」閉鎖に伴い、御受難修道会・宗像修道院も閉院となります。問い合わせの際は、本部・宝塚修道院 0797-84-3111へご連絡ください。

福岡教区広報室アドレス http://fukuoka.catholic.jp E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板

会合と催し

6月のこよみ

6月9日(水) スタート 平日にもみことばの配達 - 普段着のあなたへ 教区公式YouTubeチャンネルで第2・4水曜日にみことば(聖書)と黙想のヒントを配信。各回約10分。【趣旨・詳細は本紙3面参照】

- 【視聴方法①】 A. インターネットでYouTubeのページを開く。 https://www.youtube.com/ B. YouTubeの検索で「カトリック福岡司教区 みことばの配達」と入力する。 C. 検索結果の中から視聴したい動画を選択する。 【視聴方法②】 福岡教区ホームページ内の特設サイトにアクセスし、視聴したいタイトルをクリックする。 特設サイト http://fukuoka.catholic.jp/dedicated/mikotoba

真命山諸宗教対話センター - 祈りの集い -

年間テーマ: 祈りの実り: イエス様と共に、イエス様のように生きること 日 時: 6月10日(木) 10時~15時 内容: 「私があなたがたを愛したように...互いに愛し合いなさい」(ヨハネ14:34) 指導者: S. フランコ神父(聖ザベリオ宣教会) 問合わせ先: 真命山諸宗教対話センター 次回: 7月8日(木) 祈るイエス様に習う(ルカ11:1) ☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186 熊本県玉名郡和水町蜻浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com ☆個人またはグループでの黙想会、研修会も歓迎いたします(要予約)

- 1日(火) 聖ユスチノ殉教者 2日(水) †ヨセフ松永久次郎司教(2006年) 3日(木) 常任司教委員会 聖カロロ・ルワンガと同志殉教者 †V.マテオ(2002年 黙想の家) 5日(土) 聖ボニファチオ司教殉教者 6日(日) キリストの聖体(年間第10週) 戸畑教会司牧訪問 †P.ダイヤモンド(2006年) †P.デュノワイエ(2017年) 9日(水) イエスのみ心 12日(土) 聖母のみ心 13日(日) 年間第11主日 田川・直方教会司牧訪問 20日(日) 年間第12主日 若松教会司牧訪問 21日(月) 聖アロイジオ・ゴンザガ修道者 †パウロ牛尾幸生(2018年) 24日(木) 洗礼者聖ヨハネの誕生 27日(日) 年間第13主日 聖ペトロ使徒座への献金 29日(火) 聖ペトロ 聖パウロ使徒 †ラファエル鶴野泰年(2011年) 【7月】 1日(木) 福者ペトロ岐部司祭と187殉教者 常任司教委員会 3日(土) 聖トマ使徒

■ゴシックは司教日程

6月27日 聖ペトロ使徒座への献金

教皇は毎年、世界各地を訪れ、人々の苦しみを聞き、カづけ、数々の援助を与えます。聖ペトロ使徒座への献金はこうした活動のために、8世紀ごろイギリスで大人も子どもも一番小さなお金である1ペニーを毎年教皇に献金する運動がもとになって世界中に広まったものです。教皇に心を合わせて、私たちが世界中の苦しんでいる人々のために祈りと献金をささげます。

シスターの召命と 奉獻生活の歩み



キム コンニョ Sr. 金 公女 (幼きイエス会 福岡教区修道女連盟会長)

太平洋と自然の豊かな房総で育った私は、自然の大好きな子どもでした。

私たち家族が毎日曜日に出かける館山教会の日曜学校は、ハイキングの機会に恵まれ、遊びが好きな私にとって、日曜学校の先生、友達と海や公園に出かける事は、教会に出かける楽しみの一つでした。また朝早く起き、家族の朝食の準備をする前に、祈りの部屋で沈黙の内に祈る母の姿は、小学生の私の心に刻まれていました。

そして看護師の道を選んだ私は、ターミナルケアの召命の道を歩む中で、死を待つかけがえのない一人ひとりの人生に寄り添う神様の愛の深さに出会い始めた頃から、日曜学校の先生の言葉、母の祈る姿が浮かびあがり、私の心の中に修道召命への道が開かれていきました。

主イエスの愛のみ手は、私の弱さ、脆さの場にこそ共にいてくださる信仰体験の恵みに注がれ、「マリアのお告げの時の受諾によって、受肉の神秘の成就のために全生涯をささげた。マリアは神に使われることを受け入れて、わたしたちにその道を示した」(幼きイエス会・会の書「霊に耳を傾けて」21)

私は、私の救い主イエスと出会い、生涯をことごとく奉獻する道に「マニフィカト」と応えました。キリストの愛に向かって集められた修道共同体生活の中に、お互いを受け入れ赦し合う喜び、創立者ニコラ・パレ

神父が355年前に小さく貧しくされた人々の叫びに耳を傾け生きた聖霊が、今も私達会員を導いています。今日も祈りの内にキリストのいのちの喜びに満たされ、共によき訪れを告げる為に生きていきます。 神に感謝!!



幼きイエス会 福岡修道院内聖堂 Sr. 金(後列左から2番目)と姉妹たち

集いの案内について

掲載依頼のあった集いのみ、掲載しております。感染症の状況によっては開催が中止となる場合もあります。

福岡

- 子どもを亡くした親の会 虹の会 6月5日(土) 14時~16時(場所)サンパウロ福岡宣教センター3階 参加費500円(茶菓子代) 子ど

- もを亡くした関係のあるかたどなたでも。マスク着用のごと※コロナ禍で休止の場合あり(問合せ) ☎090・111・62・6395柴田 ■震災のための祈りのリレー(日時) 6月11日(金) ミサ6時10分から/夕の祈り(テゼの祈り) 17時から(場所)カトリック大橋教会(福岡) (問合せ先) ☎070・2820・9613 Br.阿部(パウロ会) ■師イエス祈り会(日時) 6月11日(金) 10時ミサ後(場所) 高宮教会・小聖堂(問合せ先) ☎090・7468・3631西田 ■福岡召命を共に祈る会(日時) 6月15日(火) 13時半から(場所) 大名町教会・小聖堂(内容) 司祭召命を願ってロザリオ、分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532山口 ■福岡チエナクルム(マリアの司祭運動)(日時) 6月16日(水) 10時から聖体賛美式とロザリオ、分かち合い(場所) 大橋教会(指導) パウロ神父(カプテン・フランシスコ修道会)(問合せ先) ☎090・5021・5907菊池

- 福岡ホスピスの会「がんばり人生を語る会」(ぬくみカフェ) 偶数月はリモートカフェでの開催(日時) 6月19日(土) 16時 ※当事者・家族・友人・その他どなたでも参加可(申込) terjia-tanpopo@par.odn.ne.jp ※必ず氏名記入のこと(問合せ先) ☎090・1162・6395柴田 ■「キリストは生きている」青年オンライン分かち合い(日時) 6月27日(日) 15時~16時40分(場所) Zoom(インターネット上のテレビ会議) (内容) 「キリストは生きている」第5章(対象) 18歳~30代の青年(問合せ先) 安藤 maris_stella@me.com ■美野島司牧センター 降りてきてくださる神様とともに働きましょう。 ○ホームレスの方に手作りのお昼ごはん 毎週火曜日10時 ○ホームレス支援炊出し・夜回り 第1・3金曜日 調理14時 夜回り20時から ○路上からアパートに入居した方を訪問 第3土曜日14時(問合せ先) ☎092・431・1419 コース・マルセル神父

- 熊本地区召命を共に祈る会(日時) 6月22日(火) 10時(場所) 手取教会(内容) 初ミサ(司式 大名町教会助任 ジョーン・ウォンチヨル神父)(問合せ先) ☎096・339・1910 武蔵ヶ丘教会キム・ジョンゴン神父 ■セコの会 セコの会では、手芸などを制作し、バザー等で販売してその収益でフィリピンの貧しい人々を支援しています。当会では作品作りに参加して下さるボランティアを募集しています。(日時) 毎週水曜日10時30分~16時(場所) 福岡市南区塩原4丁目25 高木橋横の日本家屋(問合せ先) ☎090・7927・3636永田

熊本

編集後記

現勢調査の結果報告。課題は山積みですが、とりあえず、4月号編集後記の友達の数「1000人」を上方修正いたします。♪一年生になったら、友達が2万9千827人出来るかな!!(W)

人と人の絆を大切に、ご葬儀のご相談は メモリーホール 業院・油山・野芥・小田部・今宿 馬出・南福岡・大野城・飯塚 市葬儀・法事相談センター 六本松店・赤坂店 福岡メモリー(後継) 0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422 TEL.0942(35)3322 FAX.0942(34)3115 聖マリアヘルスケアセンター 〒830-0047 福岡県久留米市津福本町448番5 TEL.0942(35)5522 FAX.0942(34)3306 信仰や理念を共有できる医師、看護師の皆さんと一緒に働いてみませんか URL: http://www.st-mary-med.or.jp/

福岡教区セクハラ対応窓口 セクハラを受けたら、見かけたら、ご相談ください。ひとりで悩まず、早めに相談 セクシュアル・ハラスメント相談窓口 電話 080-2694-4182 受付時間 月~金(祝日を除く) 10:00~12:00 13:00~16:00

キリスト教書籍・用品 お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ! http://www.paulus.jp パウルスショップ メディアによる福音宣教のために... サンパウロ福岡宣教センター 10:00~18:00(月~土)/日・祝日休業/地下鉄赤坂駅より徒歩3分*駐車場完備 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930